

平成28年度 第1回

松本市国民健康保険運営協議会資料

平成28年5月13日

健康福祉部 保険課

目 次

【被保険者の状況】	1
【医療費の状況】	2
【これまでの財政状況】	3
【平成27年度決算見込み】	4
【現行税率での財政推計と歳入不足額】	5
【歳入不足に対応した税率改定と一般会計からの特例繰入】	6
【税率改定後の財政推計】	7
【保険税率等の状況】	10
【県下19市の国民健康保険税（料）率等の状況】	11
【県下19市1人当たり調定額、1人当たり医療費、法定外・基金繰入の状況】	12
【平成28年度国民健康保険税税率改定 モデル世帯 改定前後・他市比較】	13

【被保険者の状況】

被保険者数は、平成22年3月31日に旧波田町との合併により約4,200人の一時的増となりましたが、その後は減少傾向が続いています。

平成20年度以降、団塊世代の退職による国保加入に合わせ、被保険者数に占める退職被保険者の割合は増加傾向にありましたが、平成24年度以降は、団塊世代が65歳に到達し、退職被保険者の該当からはずれていくため減少傾向に転じています。

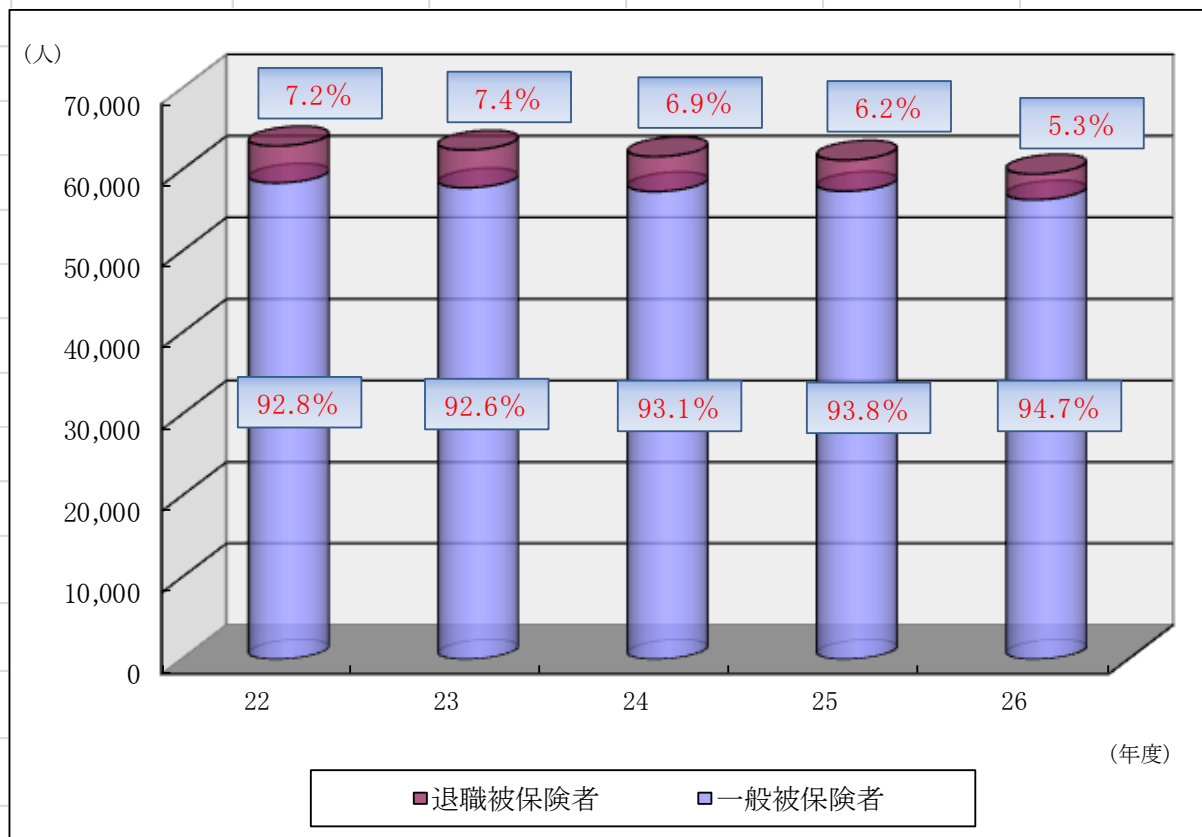
松本市国保における被保険者数の推移

(単位:人)

年 度	22	23	24	25	26
一般被保険者	58,455	57,871	57,408	57,454	56,392
退職被保険者	4,550	4,629	4,277	3,804	3,163
合計人数	63,005	62,500	61,685	61,258	59,555
対前年度増減数	△ 231	△ 505	△ 815	△ 427	△ 1,703

※ 事業年報より出典(年度末数値)

被保険者数と区分別加入割合の推移



【医療費の状況】

医療費は、医療の給付に要した費用額全体をいい、療養の給付(現物支給)及び療養に関する費用等の合計額で療養諸費ともいいます。医療費は、本人負担と保険者負担(保険税と国庫負担金で構成)とによって賄われています。

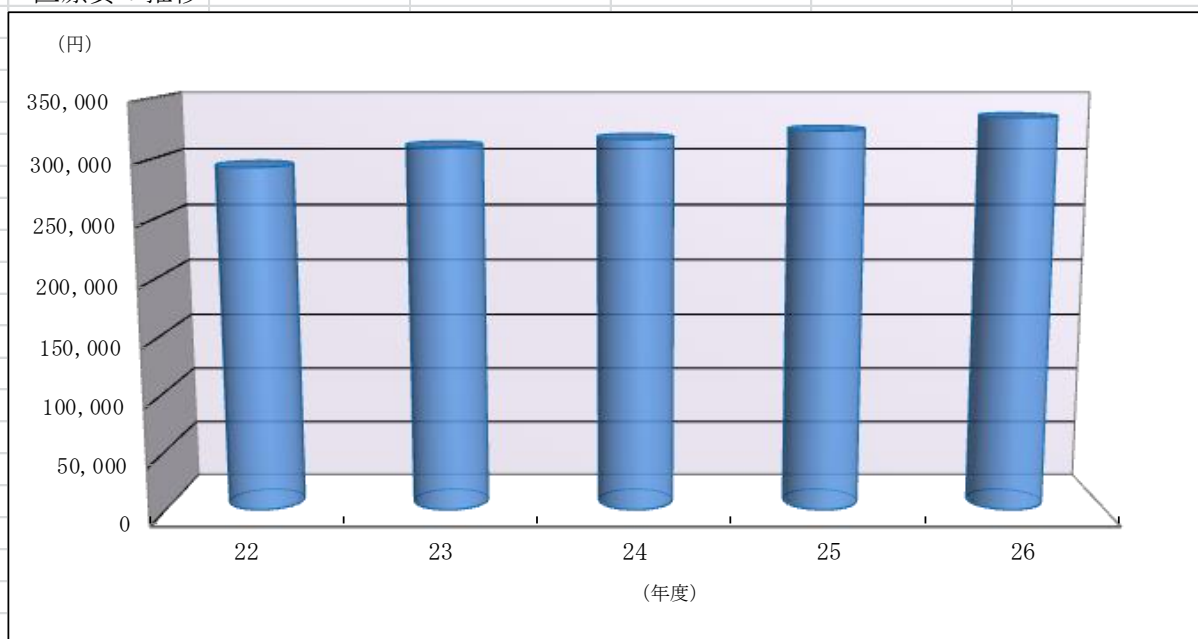
医療費は、年々増加しており、平成26年度の総額は約203億円となっています。
また、1人当たり医療費は、小児年齢期を除いて加齢とともに増加しています。

松本市国保における一人当たりの医療費の推移

(単位:円)

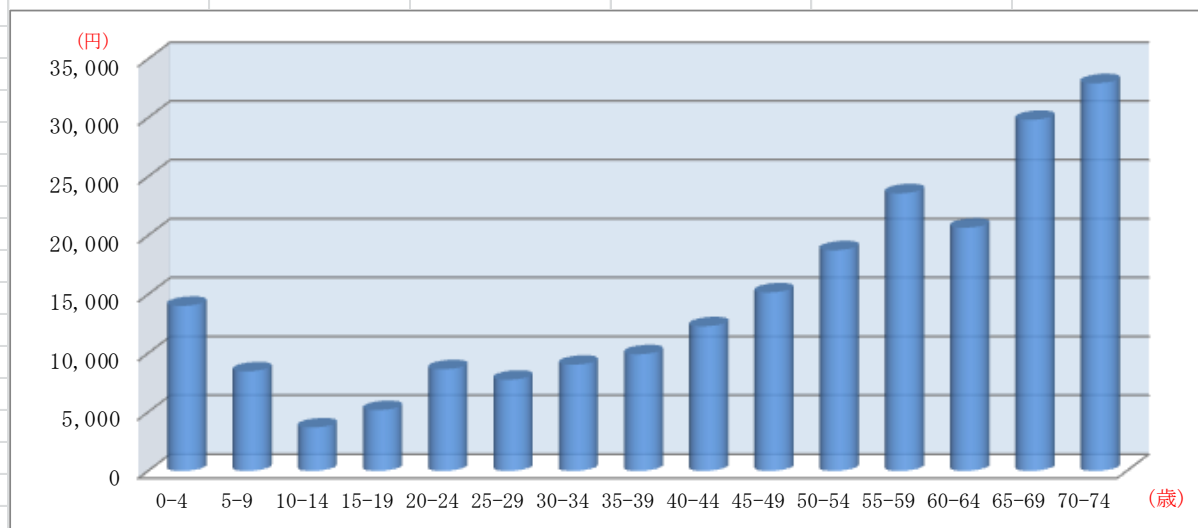
年 度	22	23	24	25	26
医療費	293,727	310,539	316,988	323,966	334,821
伸び率	4.2%	5.7%	2.1%	2.2%	3.4%

医療費の推移



年齢階層別1人当たり診療費

(平成26年5月診療分)



【これまでの財政状況】

1 平成22年度

平成22～23年度の財政推計に基づき、税率改定(8.04%)を行うとともに、急激な保険税の負担増加を抑制するため、一般会計からの特例繰入(5億2,000万円/年)を行いました。

2 平成23年度

平成23年度末の形式収支は約7億2,000万円の黒字、基金残高は約9億6,000万円となりました。

3 平成25年度

単年度収支が再び赤字となると伴に、前年度精算金もあり、形式収支が大きく減少に転じました。

4 平成26年度

保険給付費を主なものとして歳出が伸びた反面、保険税の減少等により歳入の伸びは低く、単年度収支の赤字が拡大しました。

また、前年度繰越金も減っており、会計収支の赤字を補てんするため、基金を取り崩して(1億8,525万円)収支均衡を図りました。

(単位:千円)

年度・区分 款		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
		決算額	決算額	決算額	決算額	決算額
歳入	1 保険税	5,401,080	5,501,996	5,472,325	5,424,695	5,237,487
	2 使用料及び手数料	4,145	4,336	4,715	4,365	3,692
	3 国庫支出金	5,766,501	6,357,876	6,013,183	5,709,546	5,777,440
	4 療養給付費交付金	1,128,473	1,278,120	1,613,685	1,597,979	1,350,549
	5 前期高齢者交付金	4,781,048	5,237,737	5,766,430	6,556,240	6,591,778
	6 県支出金	928,109	1,003,206	1,249,791	1,219,356	1,341,005
	7 共同事業交付金	2,548,232	2,711,895	2,781,648	2,631,087	2,771,600
	8 財産収入	1,315	1,932	5,655	6,665	6,698
	9 繰入金:一般会計繰入金	991,653	982,669	988,789	988,799	1,200,902
	10 諸収入	59,978	78,402	67,666	52,944	90,497
歳入合計 A		21,610,534	23,158,169	23,963,887	24,191,676	24,371,648
歳出	1 総務費	141,792	120,806	120,993	107,946	109,635
	2 保険給付費	15,339,268	16,241,373	16,545,364	16,774,841	17,134,755
	3 後期高齢者支援金等	2,470,428	2,832,198	3,087,233	3,212,262	3,223,726
	4 前期高齢者納付金等	4,316	8,396	3,269	3,288	2,531
	5 老健拠出金	56,024	558	149	131	122
	6 介護納付金	1,088,103	1,152,516	1,223,668	1,344,529	1,383,086
	7 共同事業拠出金	2,389,097	2,428,690	2,492,530	2,577,639	2,750,722
	8 保健事業費	196,362	202,689	199,441	199,960	211,956
	9 積立金	1,315	1,932	5,655	6,665	6,698
	10 諸支出金	43,777	36,961	32,806	32,818	47,835
	11 予備費	0	0	0	0	0
歳出合計 B		21,730,482	23,026,119	23,711,108	24,260,079	24,871,066
収支	単年度収支(保険税不足額) A-B C	△ 119,948	132,050	252,779	△ 68,403	△ 499,418
	前年度繰越金 D	428,868	857,388	721,243	779,628	442,753
	財政調整基金繰入金 E	0	△ 723,190	0	0	185,250
	一般会計特例繰入金 F	520,000	520,000	0	0	0
	前年度精算金(療給負担金・療給交付金) G	28,468	△ 65,005	△ 194,394	△ 268,472	△ 121,872
	形式収支 C+D+E+F+G H	857,388	721,243	779,628	442,753	6,713
年度末基金残高		233,424	958,546	964,201	970,866	792,314
収支(基金反映後)		1,090,812	1,679,789	1,743,829	1,413,619	799,027

【平成27年度決算見込み】

1 2月補正予算までの経過

被保険者数の減に伴う保険税の減少により歳入が減少する一方、一人当たり医療費の増に伴い保険給付費が増加することで歳出は増加し、基金全額を取り崩すことで、収支均衡を図りました。

2 その後の状況

2月補正時の決算見込額より、歳入が約3億5,000万円、歳出が約1億9,000万円それぞれ下回る見込みとなっており、歳入の減が上回る分、約1億6,000万円の赤字となる見通しです。

歳入は、保険税の収納率が目標値に及ばず、更に減収となる見込みであること、また、療養給付費交付金や県調整交付金が交付見込みを下回ったことにより減となりました。

歳出は、年度末の保険給付費の伸びが2月補正時の見込みを下回ったことから減となりました。

3 今後の対応

約1億6,000万円の赤字について、平成28年度の歳入を繰り上げて充用することで対応する予定です。

(単位:千円)

年度・区分	款	平成27年度			
		当初予算	2月補正額	決算見込額	決算-2月
歳入	1 保険税	5,504,290	5,211,720	5,086,140	△ 125,580
	2 使用料及び手数料	4,040	4,040	4,064	24
	3 国庫支出金	6,222,280	6,159,110	6,158,133	△ 977
	4 療養給付費交付金	1,165,610	1,201,890	1,117,797	△ 84,093
	5 前期高齢者交付金	6,511,290	6,509,780	6,509,789	9
	6 県支出金	1,411,280	1,392,880	1,322,637	△ 70,243
	7 共同事業交付金	6,100,960	6,266,290	6,208,217	△ 58,073
	8 財産収入	5,870	1,790	1,790	0
	9 繰入金:一般会計繰入金	1,483,850	1,525,490	1,512,258	△ 13,232
	10 諸収入	85,230	83,630	82,962	△ 668
歳入合計 A		28,494,700	28,356,620	28,003,787	△ 352,833
歳出	1 総務費	120,090	116,940	111,229	△ 5,711
	2 保険給付費	17,817,900	17,868,080	17,694,864	△ 173,216
	3 後期高齢者支援金等	3,248,640	3,253,780	3,253,773	△ 7
	4 前期高齢者納付金等	1,970	2,270	2,261	△ 9
	5 老健拠出金	130	130	122	△ 8
	6 介護納付金	1,259,940	1,257,190	1,257,185	△ 5
	7 共同事業拠出金	6,138,150	6,172,710	6,169,049	△ 3,661
	8 保健事業費	245,810	223,020	212,031	△ 10,989
	9 積立金	5,870	1,790	1,790	0
	10 諸支出金	35,310	43,220	42,805	△ 415
	11 予備費	0	0	0	0
歳出合計 B		28,873,810	28,939,130	28,745,109	△ 194,021
収支	単年度収支(保険税不足額) A-B C	△ 379,110	△ 582,510	△ 741,322	△ 158,812
	前年度繰越金 D	0	6,710	6,713	3
	財政調整基金繰入金 E	379,110	794,100	794,104	4
	一般会計特例繰入金 F	0	0	0	0
	前年度精算金(療給負担金・療給交付金) G	0	△ 218,300	△ 218,289	11
	形式収支 C+D+E+F+G H	0	0	△ 158,794	△ 158,794
年度末基金残高		419,070	0	0	0
収支(基金反映後)		419,070	0	△ 158,794	△ 158,794

【現行税率での財政推計と歳入不足額】

1 推計の内容	項目	推計の内容
	1 税率改定期間	平成28～29年度(平成30年度に国保の財政運営主体が県に移行され、県内の標準保険料率等も示される見通しであるため)
	2 被保険者数	平成28年3月31日の市人口を基準とし、直近1年間の年齢階層別(20歳毎)の国保加入率から推計 H28 58,523人、H29 58,323人
	3 保険税	平成27年度所得情報から28年度所得情報を推計し、現行税率に基づき積算
	4 国県支出金等	保険給付費に連動して計上
	5 前期高齢者交付金等	過去の実績から推計
	6 保険給付費	① 直近1年間(H27.3～28.2)の1人当り保険給付費見込額を算出・・・A ② 費用額の過去3年(H25実績～H27実績見込)の平均伸び率を算出・・・B ③ 診療報酬改定を反映 ×0.9897(△1.03%)・・・C ④ 推計額=A×B×C×被保険者数
	7 共同事業交付金・拠出金	28年度は長野県国保連の積算額で計上。29年度は過去の保険給付費に対する交付金・拠出金の割合実績に基づき推計
	8 その他の費目	平成28年度当初予算額で計上

(単位:千円)

款	年度・区分	平成28年度			平成29年度	
		当初予算額	決算見込額	予算差額	見込額	H28決算差額
歳入	1 保険税	5,285,910	5,190,710	△ 95,200	5,179,230	△ 11,480
	2 使用料及び手数料	4,060	4,060	0	4,060	0
	3 国庫支出金	5,332,450	6,245,390	912,940	6,504,360	258,970
	4 療養給付費交付金	724,070	648,060	△ 76,010	337,080	△ 310,980
	5 前期高齢者交付金	6,573,450	6,567,570	△ 5,880	6,855,660	288,090
	6 県支出金	1,198,230	1,387,040	188,810	1,447,810	60,770
	7 共同事業交付金	6,585,980	6,585,980	0	6,860,540	274,560
	8 財産収入	0	0	0	0	0
	9 繰入金:一般会計繰入金	1,570,870	1,398,800	△ 172,070	1,406,040	7,240
	10 諸収入	55,740	55,740	0	55,740	0
歳入合計 A		27,330,760	28,083,350	752,590	28,650,520	567,170
歳出	1 総務費	116,900	116,900	0	116,900	0
	2 保険給付費	16,159,770	18,070,150	1,910,380	18,710,410	640,260
	3 後期高齢者支援金等	3,124,820	3,136,060	11,240	3,087,920	△ 48,140
	4 前期高齢者納付金等	1,680	2,280	600	3,200	920
	5 老健拠出金	130	130	0	130	0
	6 介護納付金	1,157,890	1,156,230	△ 1,660	1,157,000	770
	7 共同事業拠出金	6,482,820	6,482,820	0	6,790,620	307,800
	8 保健事業費	243,880	243,880	0	243,880	0
	9 積立金	0	0	0	0	0
	10 諸支出金	42,870	42,870	0	42,870	0
	11 予備費	0	0	0	0	0
歳出合計 B		27,330,760	29,251,320	1,920,560	30,152,930	901,610
収支	単年度収支(保険税不足額) A-B C	0	△ 1,167,970	△ 1,167,970	△ 1,502,410	△ 334,440
	前年度繰越金 D	0	△ 158,800	△ 158,800	△ 1,415,180	△ 1,256,380
	財政調整基金繰入金 E	0	0	0	0	0
	一般会計特例繰入金 F	0	0	0	0	0
	前年度精算金(療給負担金・療給交付金) G	0	△ 88,410	△ 88,410	0	88,410
	形式収支 C+D+E+F+G H	0	△ 1,415,180	△ 1,415,180	△ 2,917,590	△ 1,502,410

※ 療給交付金 51,050 - 療給負担金 △ 135,430 - 特定健診 4,030 = △ 88,410

年度末基金残高	0	0	0	0
収支(基金反映後)	0	△ 1,415,180	△ 1,415,180	△ 2,917,590
保険税単年度必要額	△ 2,917,590千円		÷ 2	△ 1,458,800千円

【歳入不足に対応した税率改定と一般会計からの特例繰入】

1 税率改定の考え方

(1) 後期高齢者支援金等課税額及び介護納付金課税額は、現行税率ではその財源となる後期高齢者支援金及び介護納付金に対して不足しており、不足分を基礎課税で充当しています。

このため、後期高齢者支援金等課税額及び介護納付金課税額を歳出に応じた額に引き上げ、基礎課税額の持ち出しを解消します。

(2) 本市の応能・応益割合は、概ね「60:40」となっており、他市平均に比べて応益割合が低く、低所得者に配□ □慮したもとなっております。

現在の経済状況では低所得者の所得増は見込めず、社会保障費等の負担も増加傾向であることから、今後も現在の応能・応益割合を維持します。

(3) 急激な保険税の負担増加を抑制するため、一般会計からの特例繰入の実施も含めて検討します。□

2 税率等

(単位:円)

項 目	現行税率	改定案①	差	改定案②	差	改定案③	差	
	A	B	C=B-A	D	E=D-A	F	G=F-A	
医療分	所得割	7.90%	11.00%	3.10%	9.30%	1.40%	9.10%	1.20%
	均等割	17,100	21,900	4,800	19,300	2,200	18,800	1,700
	平等割	21,000	25,700	4,700	23,200	2,200	22,700	1,700
支援金分	所得割	2.40%	3.20%	0.80%	3.20%	0.80%	3.20%	0.80%
	均等割	5,100	6,500	1,400	6,500	1,400	6,500	1,400
	平等割	6,000	7,400	1,400	7,400	1,400	7,400	1,400
介護分	所得割	2.50%	2.60%	0.10%	2.60%	0.10%	2.60%	0.10%
	均等割	6,000	6,400	400	6,400	400	6,400	400
	平等割	6,300	6,700	400	6,700	400	6,700	400
応能・応益割合	60.2 : 39.8	60.8 : 39.2	-	60.5 : 39.5	-	60.7 : 39.3	-	

3 平成28年度課税額(現年度分)

(単位:千円)

項 目	現行税率	改定案①	差	改定案②	差	改定案③	差	
	課税総額	医療分	3,778,173	4,873,410	1,095,237 28.99%	4,290,310	512,137 13.56%	4,206,848
支援金分		1,151,991	1,461,596	309,605 26.88%	1,461,596	309,605 26.88%	1,461,596	309,605 26.88%
介護分		520,058	542,028	21,970 4.22%	542,028	21,970 4.22%	542,028	21,970 4.22%
全体分		5,450,222	6,877,034	1,426,813 26.18%	6,293,934	843,712 15.48%	6,210,472	760,250 13.95%

※ 差の上段は金額、下段は改定率

4 1人当たりの課税額(現年度分)

(単位:円)

項 目	現行税率	改定案①	差	改定案②	差	改定案③	差	
	1人当たり	医療分	64,559	83,273	18,715 28.99%	73,310	8,751 13.56%	71,884
支援金分		19,684	24,975	5,290 26.88%	24,975	5,290 26.88%	24,975	5,290 26.88%
介護分		26,475	27,594	1,118 4.22%	27,594	1,118 4.22%	27,594	1,118 4.22%
全体分		110,719	135,842	- 22.69%	125,878	- 13.69%	124,452	- 12.40%

※ 差の上段は金額、下段は改定率、基礎数値(H28.6月補正時) 被保険者:58,523人(介護保険者数19,643人)

5 現行税率に対する改定案の保険税等の増(平成28~29年度平均)

(単位:千円)

項 目	現行税率	改定案①	差	改定案②	差	改定案③	差
保険税	5,184,970	6,469,190	1,284,220	5,944,450	759,480	5,869,320	684,350
特例繰入	0	0	0	593,270	593,270	684,000	684,000
その他の歳入	23,181,970	23,356,550	174,580	23,288,020	106,050	23,272,420	90,450
歳入 計	28,366,940	29,825,740	1,458,800	29,825,740	1,458,800	29,825,740	1,458,800

※ 「その他の歳入」は、保険税改定率が高い程、保険税軽減額も増加するため、法定繰入金等が増加するもの

【税率改定後の財政推計 案①】

1 保険税

歳入不足額の全額を保険税で賄う案のため、保険税が大幅に増加しています。

2 保険給付費等について

平成28年度当初予算では、歳入不足が見込まれたため、保険給付費を減額することで収支均衡を図りました。

今回の推計では、保険給付費を満度に計上しているため、保険給付費が大幅に増加すると共に、連動して国庫支出金や県支出金が増加しています。

(単位:千円)

年度・区分	款	平成28年度			平成29年度	
		当初予算額	決算見込額	予算差額	決算見込額	H28決算差額
歳入	1 保険税	5,285,910	6,477,760	1,191,850	6,460,620	△ 17,140
	2 使用料及び手数料	4,060	4,060	0	4,060	0
	3 国庫支出金	5,332,450	6,192,980	860,530	6,451,360	258,380
	4 療養給付費交付金	724,070	606,350	△ 117,720	317,430	△ 288,920
	5 前期高齢者交付金	6,573,450	6,567,570	△ 5,880	6,855,660	288,090
	6 県支出金	1,198,230	1,376,450	178,220	1,437,080	60,630
	7 共同事業交付金	6,585,980	6,585,980	0	6,860,540	274,560
	8 財産収入	0	0	0	0	0
	9 繰入金:一般会計繰入金	1,570,870	1,677,160	106,290	1,687,150	9,990
	10 諸収入	55,740	55,740	0	55,740	0
歳入合計 A		27,330,760	29,544,050	2,213,290	30,129,640	585,590
歳出	1 総務費	116,900	116,900	0	116,900	0
	2 保険給付費	16,159,770	18,070,150	1,910,380	18,710,410	640,260
	3 後期高齢者支援金等	3,124,820	3,136,060	11,240	3,087,920	△ 48,140
	4 前期高齢者納付金等	1,680	2,280	600	3,200	920
	5 老健拠出金	130	130	0	130	0
	6 介護納付金	1,157,890	1,156,230	△ 1,660	1,157,000	770
	7 共同事業拠出金	6,482,820	6,482,820	0	6,790,620	307,800
	8 保健事業費	243,880	243,880	0	243,880	0
	9 積立金	0	0	0	0	0
	10 諸支出金	42,870	42,870	0	42,870	0
	11 予備費	0	0	0	0	0
歳出合計 B		27,330,760	29,251,320	1,920,560	30,152,930	901,610
収支	単年度収支(保険税不足額) A-B C	0	292,730	292,730	△ 23,290	△ 316,020
	前年度繰越金 D	0	△ 158,800	△ 158,800	45,520	204,320
	財政調整基金繰入金 E	0	0	0	0	0
	一般会計特例繰入金 F	0	0	0	0	0
	前年度精算金(療給負担金・療給交付金) G	0	△ 88,410	△ 88,410	0	88,410
	形式収支 C+D+E+F+G H	0	45,520	45,520	22,230	△ 23,290
※ 療給交付金 51,050 - 療給負担金 △ 135,430 - 特定健診 4,030 = △ 88,410						
年度末基金残高		0	0	0	0	0
収支(基金反映後)		0	45,520	45,520	22,230	22,230

【税率改定後の財政推計 案②】

1 保険税

1人当たり保険給付費の伸び率に応じて、保険税率を改定しており、保険税が増加しています。

2 特例繰入金

平成28～29年度の2年度に渡って5億9,327万円／年の特例繰入金を計上しています。

3 保険給付費等について

平成28年度当初予算では、歳入不足が見込まれたため、保険給付費を減額することで収支均衡を図りました。

今回の推計では、保険給付費を満度に計上しているため、保険給付費が大幅に増加すると共に、連動して国庫支出金や県支出金が増加しています。

(単位:千円)

年度・区分	款	平成28年度			平成29年度	
		当初予算額	決算見込額	予算差額	決算見込額	H28決算差額
歳入	1 保険税	5,285,910	5,951,750	665,840	5,937,150	△ 14,600
	2 使用料及び手数料	4,060	4,060	0	4,060	0
	3 国庫支出金	5,332,450	6,210,360	877,910	6,468,930	258,570
	4 療養給付費交付金	724,070	623,720	△ 100,350	325,210	△ 298,510
	5 前期高齢者交付金	6,573,450	6,567,570	△ 5,880	6,855,660	288,090
	6 県支出金	1,198,230	1,380,770	182,540	1,441,460	60,690
	7 共同事業交付金	6,585,980	6,585,980	0	6,860,540	274,560
	8 財産収入	0	0	0	0	0
	9 繰入金:一般会計繰入金	1,570,870	1,563,660	△ 7,210	1,572,560	8,900
	10 諸収入	55,740	55,740	0	55,740	0
歳入合計 A		27,330,760	28,943,610	1,612,850	29,521,310	577,700
歳出	1 総務費	116,900	116,900	0	116,900	0
	2 保険給付費	16,159,770	18,070,150	1,910,380	18,710,410	640,260
	3 後期高齢者支援金等	3,124,820	3,136,060	11,240	3,087,920	△ 48,140
	4 前期高齢者納付金等	1,680	2,280	600	3,200	920
	5 老健拠出金	130	130	0	130	0
	6 介護納付金	1,157,890	1,156,230	△ 1,660	1,157,000	770
	7 共同事業拠出金	6,482,820	6,482,820	0	6,790,620	307,800
	8 保健事業費	243,880	243,880	0	243,880	0
	9 積立金	0	0	0	0	0
	10 諸支出金	42,870	42,870	0	42,870	0
	11 予備費	0	0	0	0	0
歳出合計 B		27,330,760	29,251,320	1,920,560	30,152,930	901,610
収支	単年度収支(保険税不足額) A-B C	0	△ 307,710	△ 307,710	△ 631,620	△ 323,910
	前年度繰越金 D	0	△ 158,800	△ 158,800	38,350	197,150
	財政調整基金繰入金 E	0	0	0	0	0
	一般会計特例繰入金 F	0	593,270	593,270	593,270	0
	前年度精算金(療給負担金・療給交付金) G	0	△ 88,410	△ 88,410	0	88,410
	形式収支 C+D+E+F+G H	0	38,350	38,350	0	△ 38,350
※ 療給交付金 51,050 - 療給負担金 △ 135,430 - 特定健診 4,030 = △ 88,410						
年度末基金残高		0	0	0	0	0
収支(基金反映後)		0	38,350	38,350	0	0

【税率改定後の財政推計 案③】

1 保険税

過去の保険税改定時の改定税率を勘案し、保険税率を改定しており、保険税が増加しています。
(平成16年度改定 13.67%、平成21・22年度改定合算 14.30%)

2 特例繰入金

平成28～29年度の2年度に渡って6億8,400万円／年の特例繰入金を計上しています。

3 保険給付費等について

平成28年度当初予算では、歳入不足が見込まれたため、保険給付費を減額することで収支均衡を図りました。
今回の推計では、保険給付費を満度に計上しているため、保険給付費が大幅に増加すると共に、連動して国庫支出金や県支出金が増加しています。

(単位:千円)

年度・区分	款	平成28年度			平成29年度	
		当初予算額	見込額	予算差額	見込額	H28差額
歳入	1 保険税	5,285,910	5,876,450	590,540	5,862,180	△ 14,270
	2 使用料及び手数料	4,060	4,060	0	4,060	0
	3 国庫支出金	5,332,450	6,213,360	880,910	6,471,960	258,600
	4 療養給付費交付金	724,070	626,230	△ 97,840	326,460	△ 299,770
	5 前期高齢者交付金	6,573,450	6,567,570	△ 5,880	6,855,660	288,090
	6 県支出金	1,198,230	1,381,510	183,280	1,442,210	60,700
	7 共同事業交付金	6,585,980	6,585,980	0	6,860,540	274,560
	8 財産収入	0	0	0	0	0
	9 繰入金:一般会計繰入金	1,570,870	1,543,920	△ 26,950	1,552,660	8,740
	10 諸収入	55,740	55,740	0	55,740	0
歳入合計 A		27,330,760	28,854,820	1,524,060	29,431,470	576,650
歳出	1 総務費	116,900	116,900	0	116,900	0
	2 保険給付費	16,159,770	18,070,150	1,910,380	18,710,410	640,260
	3 後期高齢者支援金等	3,124,820	3,136,060	11,240	3,087,920	△ 48,140
	4 前期高齢者納付金等	1,680	2,280	600	3,200	920
	5 老健拠出金	130	130	0	130	0
	6 介護納付金	1,157,890	1,156,230	△ 1,660	1,157,000	770
	7 共同事業拠出金	6,482,820	6,482,820	0	6,790,620	307,800
	8 保健事業費	243,880	243,880	0	243,880	0
	9 積立金	0	0	0	0	0
	10 諸支出金	42,870	42,870	0	42,870	0
	11 予備費	0	0	0	0	0
歳出合計 B		27,330,760	29,251,320	1,920,560	30,152,930	901,610
収支	単年度収支(保険税不足額) A-B C	0	△ 396,500	△ 396,500	△ 721,460	△ 324,960
	前年度繰越金 D	0	△ 158,800	△ 158,800	40,290	199,090
	財政調整基金繰入金 E	0	0	0	0	0
	一般会計特例繰入金 F	0	684,000	684,000	684,000	0
	前年度精算金(療給負担金・療給交付金) G	0	△ 88,410	△ 88,410	0	88,410
	形式収支 C+D+E+F+G H	0	40,290	40,290	2,830	△ 37,460
※ 療給交付金 51,050 - 療給負担金 △ 135,430 - 特定健診 4,030 = △ 88,410						
年度末基金残高		0	0	0	0	
収支(基金反映後)		0	40,290	40,290	2,830	

【保険税率等の状況】

1 本市の保険税は、平成22年度に改定しましたが、急激な高齢化により全ての税区分について、収支不足と見込まれることから、基礎課税額(医療分)、介護納付金課税額(介護分)、後期高齢者支援金等課税額(後期支援分)の税率改定行うものです。

保険税率改定と課税限度額の推移

年度	医療分				支援金分				介護分				改定率								
	所得割	均等割	平等割	課税限度額	所得割	均等割	平等割	課税限度額	所得割	均等割	平等割	課税限度額									
	%	円	円	円	%	円	円	円	%	円	円	円									
H10																					
11																					
12	7.6	16,080	19,680	530,000					1.2	3,300	3,700	70,000									
13																					
14																					
15																					
16	9.0	18,000	22,200	560,000					1.6	3,960	4,440	80,000	13.67								
17																					
18																					
19																					
20	6.5	13,200	16,500	470,000	2.5	4,800	5,700	120,000	2.4	5,600	90,000										
21	7.2	14,400	18,000																5.79		
22	7.9	17,100	21,000	500,000	2.4	5,100	6,000	130,000	2.5	6,000	6,300	100,000	8.04								
23																					
24																					
25													510,000				140,000				
26																	160,000				
27													520,000				170,000				
28 改定案①	11.0	21,900	25,700	540,000	3.2	6,500	7,400	190,000	2.6	6,400	6,700	160,000	26.18								
28 改定案②	9.3	19,300	23,200	540,000	3.2	6,500	7,400	190,000	2.6	6,400	6,700	160,000	15.48								
28 改定案③	9.1	18,800	22,700	540,000	3.2	6,500	7,400	190,000	2.6	6,400	6,700	160,000	13.95								

※医療分＝基礎課税分、支援金分＝後期高齢者支援金分、介護分＝介護納付金分

【県下19市の国民健康保険税(料)率等の状況】 平成28年度

=改定箇所

区分	医療分				支援金分				介護分				応能制・応益制	直近の改定状況(年度)
	均等割	平等割	所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	資産割		
19市	円	円	%	%	円	円	%	%	円	円	%	%		
松本市改定案①	21,900	25,700	11.00		6,500	7,400	3.20		6,400	6,700	2.60		60.8 : 39.2	H28
松本市改定案②	19,300	23,200	9.30		6,500	7,400	3.20		6,400	6,700	2.60		60.5 : 39.5	H28
松本市改定案③	18,800	22,700	9.10		6,500	7,400	3.20		6,400	6,700	2.60		60.7 : 39.3	H28
長野市	15,480	18,000	6.90		5,280	6,720	2.40		7,560	6,240	2.40		57.6 : 42.4	
上田市	22,500	22,500	7.35	13.00	6,000	6,000	2.10		6,000	6,000	2.50		54.3 : 45.7	
岡谷市	17,300	17,400	7.20	20.00	5,600	5,000	1.90	4.00	6,200	5,800	2.00	4.40	59.7 : 40.3	
飯田市	16,500	21,000	6.60	10.00	10,600		3.05		8,600	6,800	2.70		57.5 : 42.5	H27
諏訪市	15,600	18,100	6.70	23.50	5,100	6,200	2.00	7.70	3,900	3,400	1.12	7.50	61.5 : 38.5	
須坂市	28,000	28,000	6.30	6.00	10,000	9,000	2.60	1.50	13,000	10,000	2.50	1.50	43.1 : 56.9	H27
小諸市	18,000	20,000	6.00	7.00	8,500	7,000	2.90	3.00	9,000	8,000	3.20	4.50	52.9 : 47.1	H27
伊那市	20,000	21,000	5.60	11.00	6,000	6,000	2.20	4.00	8,000	7,000	1.90	5.00	53.5 : 46.5	H27
駒ヶ根市	18,000	20,000	7.30	16.00	7,400	6,500	2.85	4.00	7,300	6,400	2.19	7.00	60.8 : 39.2	H28
中野市	23,500	21,300	5.70	16.00	6,500	5,900	1.50	6.00	8,000	5,300	1.50	4.00	51.0 : 49.0	
大町市	18,000	24,000	5.90	22.00	11,000		2.40		8,000	7,000	2.20	2.00	49.1 : 50.9	
飯山市	16,100	16,800	6.00	23.30	8,000	8,500	2.90	11.70	6,800	5,800	2.20	5.30	56.3 : 43.7	
茅野市	18,000	19,000	5.80	13.00	6,000	7,000	1.50	6.00	7,000	6,000	1.70	5.70	57.7 : 42.3	
塩尻市	20,300	20,300	6.80	9.10	6,800	6,800	2.30	3.50	7,300	7,300	2.30	2.50	58.4 : 41.6	
千曲市	17,300	19,400	6.50	18.00	7,700	7,200	2.40	6.00	7,700	6,400	2.00	5.00	58.7 : 41.3	
佐久市	17,500	20,000	6.70	16.00	6,700	7,700	2.95	2.90	7,000	5,800	2.40	3.00	54.9 : 45.1	H27
東御市	16,500	17,500	5.50	29.00	6,000	6,000	2.30	9.40	6,500	6,000	2.10	4.50	55.8 : 44.2	
安曇野市	20,400	20,400	5.30	12.00	9,600	9,600	2.30	5.00	7,000	7,000	2.20		50.5 : 49.5	
平均	18,831	20,389	6.49	15.58	7,331	6,972	2.41	5.34	7,435	6,471	2.20	4.42	55.4 : 44.6	6市

※ 28年4月15日に各市へ聞き取りしたもの。

【県下19市1人当たり調定額、1人当たり医療費、法定外・基金繰入の状況】

参考比較のため、表の「松本市(改定案)」の金額は税率改定後の平成28年度における見込額を掲出。
時系列は一致していない

	保険者名	1人当たり調定額		1人当たり保険給付費		法定外繰入金		
		27年度		26年度		26年度		
		金額(円)	順位	金額(円)	順位	1人当たり 金額(円)	順位	総額(千円)
	松本市(案①)	111,888	1	-	-	-	-	-
	松本市(案②)	102,400	1	-	-	9,915	2	601,949
	松本市(案③)	101,044	1	-	-	11,410	2	692,679
1	松本市(現行)	88,674	4	282,207	7	143	14	8,679
2	長野市	74,343	19	276,266	10	15,634	1	1,384,251
3	上田市	84,922	8	276,735	9	27	15	1,063
4	岡谷市	84,421	10	290,602	5	691	11	8,495
5	飯田市	90,302	2	262,508	14	374	12	9,550
6	諏訪市	85,301	6	273,356	11	0	16	0
7	須坂市	90,094	3	290,863	4	247	13	3,338
8	小諸市	81,022	15	248,421	19	0	16	0
9	伊那市	84,566	9	268,684	12	4,061	5	70,059
10	駒ヶ根市	78,737	16	250,813	18	3,780	6	30,000
11	中野市	86,462	5	255,887	17	9,424	3	127,134
12	大町市	76,790	18	317,123	1	3,445	7	26,439
13	飯山市	82,960	14	292,437	3	0	16	0
14	茅野市	84,287	11	260,568	15	2,723	8	40,022
15	塩尻市	92,957	1	281,794	8	9,540	2	165,581
16	千曲市	83,065	13	297,562	2	0	16	0
17	佐久市	83,640	12	260,121	16	2,310	9	60,303
18	東御市	77,790	17	262,577	13	4,643	4	38,000
19	安曇野市	85,004	7	288,781	6	988	10	25,071
	平均	83,965	-	275,648	-	3,054	-	105,157

※1 1人当たり調定額は各市へ聞き取りしたもの(平成27年4月時点)の医療分・支援金分・介護分の調定額
を合計し、医療分の被保険者数で除したもの

※2 1人当たり保険給付費は、「年報(平成26年度)」の保険給付費総額を平均被保険者数で除したもの

※3 法定外繰入金の状況は、各市へ聞き取りしたもの

【平成28年度国民健康保険税税率改定 モデル世帯 改正前後・他市比較】

他市はH27税率

改定案①

【松本市】

	医療分			支援金分			介護分		
	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割	所得割
改定後	21,900	25,700	11.00%	6,500	7,400	3.20%	6,400	6,700	2.60%
現行	17,100	21,000	7.90%	5,100	6,000	2.40%	6,000	6,300	2.50%
改定差額	4,800	4,700	3.10%	1,400	1,400	0.80%	400	400	0.10%
改定率	28.07%	22.38%		27.45%	23.33%		6.67%	6.35%	

【他市等の状況】

	均等割	平等割	所得割	資産割
長野市	15,480	18,000	6.90%	
塩尻市	20,300	20,300	6.80%	9.10%
安曇野市	20,400	20,400	5.30%	12.00%
19市平均	18,488	20,105	6.37%	13.94%
特例市平均	22,929	21,791	7.30%	18.43%

※19市及び特例市平均は、各市平成27年度税率及び松本市現行税率による

モデル世帯 ① 65歳以上単身世帯(介護非該当1人)

高齢者1人 7割軽減世帯

	主	員	員	員	員	員
年齢	68					
所得額 (万円)	33					
資産税額 (万円)	5.1					

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	額	順位				
改定後	14,200	18	4,100	0	18,300	18
現行	11,400	18	3,300	0	14,700	18
改定差額	2,800		800	0	3,600	

※順位は、課税額の高い順。以下同じ。

改定率 24.49%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	額	松本市比較						
長野市	10,000	19	△ 4,200	3,600	0	13,600	19	△ 4,700
塩尻市	16,800	15	2,600	5,800	0	22,600	14	4,300
安曇野市	18,300	11	4,100	8,300	0	26,600	7	8,300
19市平均	18,975		4,595	5,968	0	24,763		6,463
特例市平均	22,800		8,600	6,400	0	29,200		10,900

※「△」は、松本改正後の方が高い。

モデル世帯 ② 40代単身世帯(介護2号1人)

若人1人 2割軽減世帯

	主	員	員	員	員	員
年齢	40					
所得額 (万円)	80					
資産税額 (万円)	5.1					

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	額	順位				
改定後	89,700	1	26,100	22,700	138,500	1
現行	67,600	11	20,100	21,500	109,200	15
改定差額	22,100		6,000	1,200	29,300	

改定率 26.83%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	額	松本市比較						
長野市	59,200	19	△ 30,500	20,800	22,300	102,300	19	△ 36,200
塩尻市	69,000	9	△ 20,700	23,400	23,700	116,100	8	△ 22,400
安曇野市	63,600	15	△ 26,100	28,700	21,500	113,800	12	△ 24,700
19市平均	69,037		△ 20,663	23,753	22,984	115,774		△ 22,726
特例市平均	79,400		△ 10,300	24,700	22,600	126,700		△ 11,800

モデル世帯 ③ 60代2人世帯(介護2号1人・介護非該当1人)

若人1人 高齢者1人 軽減なし

	主	員	員	員	員	員
年齢	65	63				
所得額 (万円)	105	40				
資産税額 (万円)	5.1	0				

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	額	順位				
改定後	156,400	1	45,600	14,900	216,900	2
現行	117,600	7	35,100	14,000	166,700	14
改定差額	38,800		10,500	900	50,200	

改定率 30.11%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	額	松本市比較						
長野市	103,400	18	△ 53,000	36,200	15,400	155,000	18	△ 61,900
塩尻市	119,200	5	△ 37,200	40,300	17,400	176,900	13	△ 40,000
安曇野市	109,100	13	△ 47,300	49,500	31,300	189,900	7	△ 27,000
19市平均	116,489		△ 39,911	41,216	23,989	181,695		△ 35,205
特例市平均	134,700		△ 21,700	43,400	17,200	195,300		△ 21,600

モデル世帯 ④ 夫婦、子供2人(介護2号1人・介護非該当3人)

若人2人 子ども2人 軽減なし

	主	員	員	員	員	員
年齢	40	38	18	11		
所得額 (万円)	226	0	0	0		
資産税額 (万円)	5.1	0	0	0		

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	額	順位				
改定後	325,600	1	95,100	63,200	483,900	1
現行	241,800	3	72,700	60,500	375,000	7
改定差額	83,800		22,400	2,700	108,900	

改定率 29.04%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	額	松本市比較						
長野市	213,000	13	△ 112,600	74,100	60,100	347,200	13	△ 136,700
塩尻市	237,300	4	△ 88,300	80,100	60,200	377,600	7	△ 106,300
安曇野市	210,400	15	△ 115,200	94,900	56,400	361,700	11	△ 122,200
19市平均	228,426		△ 97,174	82,605	57,779	368,811		△ 115,089
特例市平均	263,700		△ 61,900	87,000	55,200	405,900		△ 78,000

【平成28年度国民健康保険税税率改定 モデル世帯 改正前後・他市比較】

他市はH27税率	改定案②
----------	------

【松本市】

	医療分			支援金分			介護分		
	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割	所得割
改定後	19,300	23,200	9.30%	6,500	7,400	3.20%	6,400	6,700	2.60%
現行	17,100	21,000	7.90%	5,100	6,000	2.40%	6,000	6,300	2.50%
改定差額	2,200	2,200	1.40%	1,400	1,400	0.80%	400	400	0.10%
改定率	12.87%	10.48%		27.45%	23.33%		6.67%	6.35%	

【他市等の状況】

	均等割	平等割	所得割	資産割
長野市	15,480	18,000	6.90%	
塩尻市	20,300	20,300	6.80%	9.10%
安曇野市	20,400	20,400	5.30%	12.00%
19市平均	18,488	20,105	6.37%	13.94%
特例市平均	22,929	21,791	7.30%	18.43%

※19市及び特例市平均は、各市平成27年度税率及び松本市現行税率による

モデル世帯 ① 65歳以上単身世帯(介護非該当1人)

高齢者1人	7割軽減世帯
-------	--------

	主	員	員	員	員	員
年齢	68					
所得額(万円)	33					
資産税額(万円)	5.1					

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	額	順位				
改定後	12,700	18	4,100	0	16,800	18
現行	11,400	18	3,300	0	14,700	18
改定差額	1,300		800	0	2,100	

※順位は、課税額の高い順。以下同じ。

改定率 14.29%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	額	松本市比較						
長野市	10,000	19	△ 2,700	3,600	0	13,600	19	△ 3,200
塩尻市	16,800	15	4,100	5,800	0	22,600	14	5,800
安曇野市	18,300	11	5,600	8,300	0	26,600	7	9,800
19市平均	18,716		6,016	5,968	0	24,684		7,884
特例市平均	22,800		10,100	6,400	0	29,200		12,400

※「△」は、松本改正後の方が高い。

モデル世帯 ② 40代単身世帯(介護2号1人)

若人1人	2割軽減世帯
------	--------

	主	員	員	員	員	員
年齢	40					
所得額(万円)	80					
資産税額(万円)	5.1					

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	額	順位				
改定後	77,700	1	26,100	22,700	126,500	2
現行	67,600	11	20,100	21,500	109,200	15
改定差額	10,100		6,000	1,200	17,300	

改定率 15.84%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	額	松本市比較						
長野市	59,200	19	△ 18,500	20,800	22,300	102,300	19	△ 24,200
塩尻市	69,000	9	△ 8,700	23,400	23,700	116,100	8	△ 10,400
安曇野市	63,600	15	△ 14,100	28,700	21,500	113,800	12	△ 12,700
19市平均	68,405		△ 9,295	23,753	22,984	115,142		△ 11,358
特例市平均	79,400		1,700	24,700	22,600	126,700		200

モデル世帯 ③ 60代2人世帯(介護2号1人・介護非該当1人)

若人1人 高齢者1人	軽減なし
------------	------

	主	員	員	員	員	員
年齢	65	63				
所得額(万円)	105	40				
資産税額(万円)	5.1	0				

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	額	順位				
改定後	135,200	2	45,600	14,900	195,700	3
現行	117,600	7	35,100	14,000	166,700	14
改定差額	17,600		10,500	900	29,000	

改定率 17.40%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	額	松本市比較						
長野市	103,400	18	△ 31,800	36,200	15,400	155,000	18	△ 40,700
塩尻市	119,200	5	△ 16,000	40,300	17,400	176,900	13	△ 18,800
安曇野市	109,100	13	△ 26,100	49,500	31,300	189,900	7	△ 5,800
19市平均	115,374		△ 19,826	41,216	23,989	180,579		△ 15,121
特例市平均	134,700		△ 500	43,400	17,200	195,300		△ 400

モデル世帯 ④ 夫婦、子供2人(介護2号1人・介護非該当3人)

若人2人 子ども2人	軽減なし
------------	------

	主	員	員	員	員	員
年齢	40	38	18	11		
所得額(万円)	226	0	0	0		
資産税額(万円)	5.1	0	0	0		

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	額	順位				
改定後	279,800	1	95,100	63,200	438,100	1
現行	241,800	3	72,700	60,500	375,000	7
改定差額	38,000		22,400	2,700	63,100	

改定率 16.83%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	額	松本市比較						
長野市	213,000	13	△ 66,800	74,100	60,100	347,200	13	△ 90,900
塩尻市	237,300	4	△ 42,500	80,100	60,200	377,600	7	△ 60,500
安曇野市	210,400	15	△ 69,400	94,900	56,400	361,700	11	△ 76,400
19市平均	226,016		△ 53,784	82,605	57,779	366,400		△ 71,700
特例市平均	263,700		△ 16,100	87,000	55,200	405,900		△ 32,200

【平成28年度国民健康保険税税率改定 モデル世帯 改正前後・他市比較】

他市はH27税率

改定案③

【松本市】

	医療分			支援金分			介護分		
	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割	所得割
改定後	18,800	22,700	9.10%	6,500	7,400	3.20%	6,400	6,700	2.60%
現行	17,100	21,000	7.90%	5,100	6,000	2.40%	6,000	6,300	2.50%
改定差額	1,700	1,700	1.20%	1,400	1,400	0.80%	400	400	0.10%
改定率	9.94%	8.10%		27.45%	23.33%		6.67%	6.35%	

【他市等の状況】

	均等割	平等割	所得割	資産割
長野市	15,480	18,000	6.90%	
塩尻市	20,300	20,300	6.80%	9.10%
安曇野市	20,400	20,400	5.30%	12.00%
19市平均	18,488	20,105	6.37%	13.94%
特例市平均	22,929	21,791	7.30%	18.43%

※19市及び特例市平均は、各市平成27年度税率及び松本市現行税率による

モデル世帯 ① 65歳以上単身世帯(介護非該当1人)

高齢者1人 7割軽減世帯

	主	員	員	員	員	員
年齢	68					
所得額 (万円)	33					
資産税額 (万円)	5.1					

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	金額	順位				
改定後	12,400	18	4,100	0	16,500	18
現行	11,400	18	3,300	0	14,700	18
改定差額	1,000		800	0	1,800	

※順位は、課税額の高い順。以下同じ。

改定率 12.24%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	金額	順位						
長野市	10,000	19	△ 2,400	3,600	0	13,600	19	△ 2,900
塩尻市	16,800	15	4,400	5,800	0	22,600	14	6,100
安曇野市	18,300	11	5,900	8,300	0	26,600	7	10,100
19市平均	18,700		6,300	5,968	0	24,668		8,168
特例市平均	22,800		10,400	6,400	0	29,200		12,700

※「△」は、松本改正後の方が高い。

モデル世帯 ② 40代単身世帯(介護2号1人)

若人1人 2割軽減世帯

	主	員	員	員	員	員
年齢	40					
所得額 (万円)	80					
資産税額 (万円)	5.1					

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	金額	順位				
改定後	75,900	3	26,100	22,700	124,700	2
現行	67,600	11	20,100	21,500	109,200	15
改定差額	8,300		6,000	1,200	15,500	

改定率 14.19%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	金額	順位						
長野市	59,200	19	△ 16,700	20,800	22,300	102,300	19	△ 22,400
塩尻市	69,000	9	△ 6,900	23,400	23,700	116,100	8	△ 8,600
安曇野市	63,600	15	△ 12,300	28,700	21,500	113,800	12	△ 10,900
19市平均	68,311		△ 7,589	23,753	22,984	115,047		△ 9,653
特例市平均	79,400		3,500	24,700	22,600	126,700		2,000

モデル世帯 ③ 60代2人世帯(介護2号1人・介護非該当1人)

若人1人 高齢者1人 軽減なし

	主	員	員	員	員	員
年齢	65	63				
所得額 (万円)	105	40				
資産税額 (万円)	5.1	0				

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	金額	順位				
改定後	132,100	3	45,600	14,900	192,600	5
現行	117,600	7	35,100	14,000	166,700	14
改定差額	14,500		10,500	900	25,900	

改定率 15.54%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	金額	順位						
長野市	103,400	18	△ 28,700	36,200	15,400	155,000	18	△ 37,600
塩尻市	119,200	5	△ 12,900	40,300	17,400	176,900	13	△ 15,700
安曇野市	109,100	13	△ 23,000	49,500	31,300	189,900	7	△ 2,700
19市平均	115,211		△ 16,889	41,216	23,989	180,416		△ 12,184
特例市平均	134,700		2,600	43,400	17,200	195,300		2,700

モデル世帯 ④ 夫婦、子供2人(介護2号1人・介護非該当3人)

若人2人 子ども2人 軽減なし

	主	員	員	員	員	員
年齢	40	38	18	11		
所得額 (万円)	226	0	0	0		
資産税額 (万円)	5.1	0	0	0		

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位
	金額	順位				
改定後	273,500	1	95,100	63,200	431,800	2
現行	241,800	3	72,700	60,500	375,000	7
改定差額	31,700		22,400	2,700	56,800	

改定率 15.15%

	医療分		支援金分	介護分	合計	順位	松本市比較	
	金額	順位						
長野市	213,000	13	△ 60,500	74,100	60,100	347,200	13	△ 84,600
塩尻市	237,300	4	△ 36,200	80,100	60,200	377,600	7	△ 54,200
安曇野市	210,400	15	△ 63,100	94,900	56,400	361,700	11	△ 70,100
19市平均	225,684		△ 47,816	82,605	57,779	366,068		△ 65,732
特例市平均	263,700		△ 9,800	87,000	55,200	405,900		△ 25,900